

製品名: MMP2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85917**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:100-1:500,ICC 1:20-1:50
分子量	73.9kDa

抗原情報

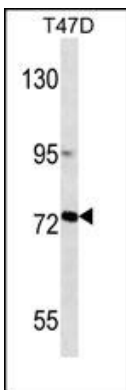
遺伝子名	MMP2
別名	72 kDa type IV collagenase, 72 kDa gelatinase, Gelatinase A, Matrix metalloproteinase-2, MMP-2, TBE-1, PEX, MMP2, CLG4A
遺伝子 ID	4313.0
SwissProt ID	P08253
免疫原	この MMP2 モノクローナル抗体は、MMP2 組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。

背景

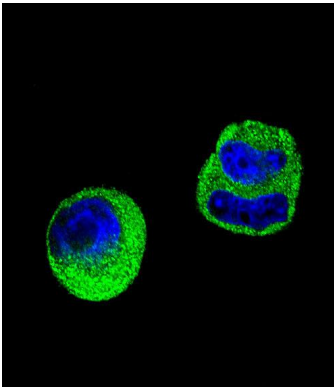
マトリックスメタロプロテアーゼ (MMP) ファミリーのタンパク質は、胚発生、生殖、組織リモデリングなどの正常な生理学的プロセス、ならびに関節炎や転移などの疾患プロセスにおける細胞外マトリックスの分解に関与しています。ほとんどの MMP は不活性なプロタンパク質として分泌され、細胞外プロテアーゼによって分解されると活性化されます。この遺伝子は、基底膜の主要構成成分である IV 型コラーゲンを分解する酵素をコードしています。この酵素は、子宮内膜月経の崩壊、血管新生の調節、および炎症反応に関与しています。この遺伝子の変異は、ウィンチェスター症候群および結節性関節症・骨溶解症 (NAO) 症候群と関連しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。

研究分野

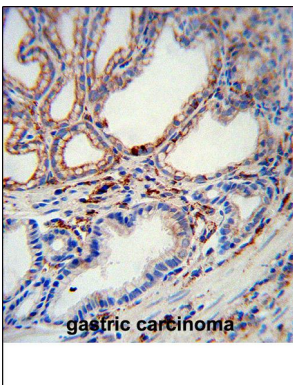
画像データ



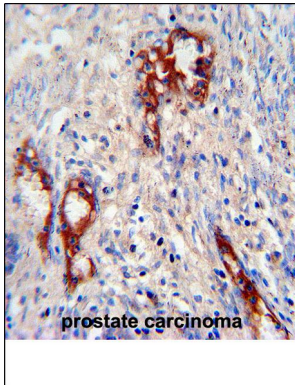
T47D 細胞株溶解物 (35 µg/レーン) における MMP2 ウェスタン ブロット分析。これは、MMP2 抗体が MMP2 タンパク質 (矢印) を検出したことを示しています。



MCF-7 細胞を用いた MMP2 抗体 (カタログ番号 AMM85917) の共焦点免疫蛍光染色。続いて Alexa Fluor® 488 標識ヤギ抗マウス IgG (緑) を染色した。DAPI を用いて細胞核を染色した (青)。



0.0



MMP2 抗体 (カタログ番号 AMM85917) を用いたホルマリン固定およびパラフィン包埋ヒト前立腺癌の免疫組織化学染色。続いて、二次抗体をペルオキシダーゼ標識し、DAB 染色を行った。本データは、免疫組織化学における MMP2 抗体の使用を示すものである。臨床的意義は評価されていない。